

佐藤忠良展

期 間 6月16日(水)～8月1日(日)
会 場 島瀬美術センター(2・3・4展示室)
開館時間 10時～18時(入館は17時30分まで)
休 館 日 火曜日
入 館 料 一般500円、高校・大学生300円
中学生以下、身体障がい者、70歳以上無料



「群馬の人」1952年
宮城県美術館蔵



「風の子」1965年
宮城県美術館蔵



「帽子・夏」1972年
宮城県美術館蔵

宮城県出身の佐藤忠良は東京美術学校在学中から国画会展に出品し、1939年、新制作派協会の彫刻部創立に参加。しかし1944年に召集され、終戦から3年間のシベリア抑留を経験します。帰国後は新制作展を中心に活動を続け、1981年にはパリのロダン美術館で個展を開催するなど、その作品は国内外で高く評価されています。

初期の「群馬の人」に見られる日本の風土に根ざした強い生命力と精神性をとらえた頭像や、「帽子・夏」をはじめとする1970年代の「帽子」の連作で表現された現代的な女性像、わが子や孫などをモデルにした子どもの像など、表現やモチーフは変わっても佐藤は一貫して人間を見つめて制作してきました。造形への厳しい眼差しによる抑制された表現の中にも豊かな詩情があふれるこれらの作品からは人間に対する深い愛情が感じられます。

全国4会場を巡回する本展覧会では、宮城県美術館 佐藤忠良記念館のコレクションから50余展の彫刻に素描を交えて展示し、戦後日本の具象彫刻界を代表する佐藤忠良の足跡を紹介します。

主催◎第11回共同巡回展実行委員会、市博物館島瀬美術センター、特別協力◎宮城県美術館、助成◎財団法人地域創造

■ギャラリートーク

日時 7月4日①18日②8月1日③
14時～14時30分

※参加料無料(本展の観覧券が必要)。

■講演会「彫刻家 佐藤忠良の足跡」

日時 6月26日④13時30分～15時

講師 三上満良氏(宮城県美術館学芸員)

場所 アルカスSASEBO2階スピカ研修室2

料金 無料 定員 50人

申し込み 電話で島瀬美術センターへ

※6月10日から先着順

■ワークショップ「タナタイム★プロジェクト」

日時 7月24日⑤

1回目11時～、2回目14時～

対象 小学生以上(幼児は保護者同伴)

講師 こいちりょうじ氏(美術家)

料金 500円 定員 40人

申し込み 電話で島瀬美術センターへ

※6月10日から先着順

主催◎第11回共同巡回展実行委員会、市博物館島瀬美術センター、特別協力◎宮城県美術館、助成◎財団法人地域創造

6月は
環境月間

野生生物のつながり



カノコユリ(市の花)

本市には、八天岳、烏帽子岳、国見山を主峰とする山系や、県下第2位の延長・流域面積を誇る清流・佐々川、外洋離島の宇久島など、海域から低山帯まで多様な自然環境が広がり、多くの生き物を見ることができます。これらの豊かな自然は、さまざまな野生生物の「つながり」によって成り立っています。美しい自然だけでなく、わたしたちの生活を守るためにも、野生生物を守り、「生物多様性」を維持していく必要があります。

Q 「生物多様性」ってな～に?

A 簡単に言い換えると「いろいろな生物がいる」ということです。海、山、川などさまざまな自然環境があり、それぞれの環境に応じた多くの種類の生物が豊かに生息していることを意味します。

Q 生物多様性はなぜ重要な?

A 漁業資源である魚介類、土砂崩れを防ぐ森林、食べ物や薬などの材料として活用できる生物など、わたしたちの生活は生物多様性によって支えられています。野生生物はお互いに「つながり」があり、すべての生物が生態系の一部です。そのため1つの種が欠けただけでも生態系全体のバランスが崩れてしまう恐れがあります。

Q 佐世保の野生生物は大丈夫?

A 市の花であるカノコユリや全国的にも数が少ないカプトガニなど約660種もの生物が絶滅の危機にさらされています(ことし6月現在)。県では、これらを存続させるため、カノコユリ、ハマボウなど14種類の植物と、カプトガニ、ニッポンバラタナゴなど25種類の動物の捕獲を禁止しています。

佐世保の希少な野生生物



(上段左から)ハマボウ、カプトガニ、ニッポンバラタナゴ
(下段左から)アカハライモリ、ヤマトシマドジョウ、ミヤマアカネ

むやみに野外に放さないで!

外来種だけでなく、日本にいる種類の生物でも、すんでいる場所によって遺伝子の特徴が異なります。ホタルやコイを増やそうとしてほかの地域から持ち込むと、かえって地域特有の自然を破壊してしまう恐れがあります。野外で捕まえた生物を放す場合は、必ず捕まえた場所で行ってください。

県内の一部の地域では希少野生動植物種の捕獲・採取・殺傷・損傷が禁止されています。詳しくは長崎県環境部自然環境課(☎095-895-2385)にお尋ねいただくか、県ホームページでご確認ください。

県ホームページ: <http://www.pref.nagasaki.jp/sizen/>